



(写真提供：大和村秘書課)

睦月 大和 鍬くわのまつり

大和村の^{おおくにたまじま}大国玉神社は、いつ創建されたかははっきりしませんが、古くより地域の人々から厚く信仰されてきました。格式の高い、由緒正しい神社で、^{おおくにたまのみこと}大国主命、^{たけみかづのみこと}武甕槌命、^{わかづのみこと}別雷命を祀っています。

鍬くわのまつりはその年の豊作と氏子の家内安全とを祈願する年頭の田遊びで、田植えの身振りを行うというものです。神社の前庭に形作られた神田において、^{くわ}櫛くわで作った鍬くわで田をおこし、種を蒔き、苗をとり、田植えをする動作がなされます。

翌朝には「さやど廻り祭」が行われます。これは大太鼓と大榎とをかついで大国玉地区内を練り歩き、五穀豊穣を祈る行事です。

期日：1月3日

場所：大和村大国玉，大国玉神社

(JR水戸線大和駅下車徒歩15分)